

令和元年度第2回神奈川県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会港湾職業能力開発短期大学校横浜校部会開催概要

- 1 開催日時 令和2年2月18日(火) 14:00～16:00
- 2 開催場所 港湾職業能力開発短期大学校横浜校会議室
- 3 主な議題
 - ・令和元年度事業実施状況等
 - ・令和元年度成果発表

4 議事経過

資料に基づき事務局から令和元年度事業実施状況等の説明及び令和元年度成果が発表され、それぞれ意見が交わされた。

事業実施状況等に係る主な意見等は以下のとおり。

- 港湾ロジスティクス科の入校年齢の上限を55歳に引き上げる場合、港湾企業が55歳を即戦力として採用するのは難しい面もあるのではないか。
- 港湾ロジスティクス科について、入校人数を増やすことに苦戦している。日本にとっては貿易や港というのは物流面で重要なものであり、入校人数の減少については港湾短大横浜校と部会委員が知恵を出し合って解決していくことも必要である。
- 高等教育機関は、教員自身が勉強しないと良い教育には繋がらないため、引き続き研究に勤しんでもらいたい。
- 学生の研究発表は、2年間という限られた期間の中で論文をまとめ、よくできていた。

令和元年度第2回神奈川県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会港湾職業能力開発短期大学校横浜校部会 委員名簿

小林 照夫 (議長)	関東学院大学名誉教授
福園 秀昌	神奈川県産業労働局労働部産業人材課長 (欠席)
	(代理出席) 名和 剛 産業人材課技能振興グループ グループリーダー
佐々田賢一	横浜市港湾局港湾物流部長 (欠席)
金子 浩行	全日本海員組合関東地方支部長
東海 和男	全横浜港湾労働組合連合会執行委員長

福田 政也	横浜商工会議所企画広報部長
	(代理出席) 若林 史郎 参与
高山 芳弘	横浜港運協会事務局長 (欠席)
深川 博次	公益社団法人神奈川港湾教育訓練協会常務理事